

令和8年3月10日

保護者様

船橋市立高郷小学校
校長 宮崎 尚

学校評価について（結果）

向春の候、保護者の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育にご協力頂きまして誠にありがとうございます。

さて、保護者の皆様にご協力いただきました学校評価の集計が終了しました。裏面に集計結果を掲載してございます。自由記述では、学校の良い点や温かい評価をたくさんいただき、感謝申し上げます。皆様方からいただきました貴重なご意見は全職員で確認し、次年度に生かすように努めてまいります。

また、2月20日には学校運営協議会を行い、学校運営協議会委員の方々にも学校評価にご協力いただきました。各項目において肯定的な評価をいただきました。

今後ともよりよい学校づくりを目指し、努力していきたいと考えております。ご協力ありがとうございました。

なお、多かつたご要望、ご質問に関しましては下段にて回答させていただきます。児童向けのアンケート結果についてもまとめましたので、ご覧ください。

記

- ・授業で使う意図で家庭から持参する物の詳細がわかりづらい。具体的な名称(ペットボトルのキャップとか紙コップとか)を列記してもらえると準備する側としては悩まずに済むのでありがたい。図工の材料等、家庭で用意するものが多く感じた。
→今後は図工の材料など、学年だよりや週プログラムにおいて、具体的な名称やサイズ等をより詳細に明記するよう改善してまいります。また、可能な限り学級費で購入・配付できるものを精査し、ご家庭での準備負担を軽減できるよう努めてまいります。
- ・学校の整備について、老朽化が心配。
→校舎や設備の老朽化につきましては、児童の安全を第一に考え、日々の点検を徹底しております。修繕が必要な箇所については、順次、船橋市教育委員会へ報告し、計画的な改修・整備を強く働きかけております。今後も安全で快適な教育環境の確保に尽力してまいります。
- ・校門付近や通学路における保護者へのお願いを、学校だよりには載せてはありますが、配信などで目を通していない保護者が多数いると思います。特に重要な注意事項は学校だよりの中ではなく、別配信で目を通してもらえるようにしたら良いと思います。
→校門付近や通学路に関する安全上の注意事項などについては、「学校だより」だけでなく、配信メールでも、お知らせするように運用を改めてまいります。
- ・学童へのお迎えの際、真っ暗の中自転車に乗ったまま校庭を横切り乗り付けている保護者が何人かいる。
→暗い時間帯の校庭への自転車乗り入れは、歩行中の児童や保護者の方との接触事故につながる恐れがあり、大変危険です。放課後子供教室や放課後子供教室とも情報を共有し、「校庭への自転車の乗り入れ禁止」を改めて徹底してまいります。学校安心メールでもお知らせいたしましたが、お迎えの際は、指定の駐輪場所をご利用いただくよう、お願い申し上げます。
- ・給食の献立や味付けを子供好みにしていただけるとありがたいです。
→栄養教諭を中心に、成長期に必要な栄養基準を満たしつつ、素材の味を活かした献立作成に努めております。味付けの嗜好については個人差がありますが、定期的な残食調査を行い、調理法や味付けの工夫を継続してまいります。食材高騰の影響がある中でも、工夫を凝らして児童が喜ぶメニューを提供できるよう努めてまいります。
- ・毎日のホームページ更新が楽しみでもあり、学校の様子が分かるので、子どもとの会話にも役立ちとても良いです。ありがとうございます。
→学校ホームページの「新着情報」には、学校での子供たちの様子を掲載しております。ぜひご覧ください。

1～3学年向けアンケート結果より

→全体として、子供たちが非常に前向きで意欲的に学校生活を送っている様子が見えます。

- ・学校生活への満足度：「学校は楽しいか（問1）」に対し、9割以上が肯定的です。特に「英語の授業（問12）」や「学校行事（問13）」への満足度が非常に高くなっています。
- ・将来への希望：「夢や目標を持っている（問15）」の肯定回答が約9割（「そう思う」だけで71.2%）に達しており、将来に対して前向きな姿勢が見て取れます。
- ・休み時間の過ごし方：「外で元気に遊んでいる（問9）」が78.5%と全項目で最も高く、友達と鬼ごっこやボール遊びをしている姿がよく見られます。
- ・豊かな対人関係：「誰にでも優しくしている（問11）」の肯定回答が95%を超えており、人を思いやる気持ちをもつ児童が多いことがわかります。
- ・真面目な生活態度：「掃除（問10）」や「高郷小の約束を守る（問8）」「先生や友達の話聞く（問6）」といった項目で非常に高い数値が出ており、規律を意識して行動していることが見て取れます。

一方で、少し「苦勞している」「自信を出しきれていない」可能性のある指標もいくつか見受けられます。

- ・自己表現へのためらい：「授業中の発表（問4）」は、他の項目に比べて「そう思わない」側の回答が約27%と高めです。意欲はあるものの、人前で話すことに慎重な様子が見えます。「正解でなくても、自分の考えを言うこと」の価値を認める学級作りをしていきます。
- ・悩み事の相談：「困った時に先生やカウンセラーに話す（問7）」の肯定回答が他の項目より低く、約33%がやや消極的です。一人で抱え込まずに相談できるような声かけをしていきたいと思えます。
- ・給食の完食：「給食を残さず食べる（問14）」については個人差が見られます。健康な体づくりのために、食への関心を高める声かけをしていきます。

4～6 学年向けアンケート結果より

→全体として、「集団の中での規律や思いやり」が非常に高く維持されている一方で、「自己表現」や「悩みへの対処」において、成長の伸びしろや慎重な姿勢が見られる結果となっています。

- ・マナーと思いやりの定着：「あいさつやマナー（問 2）」や「誰にでも優しく（問 11）」の肯定回答がいずれも 9 割を超えており、高い倫理観が育っています。
- ・責任感のある行動：「掃除（問 10）」や「学校の約束を守る（問 8）」についても 9 割前後が肯定的であり、自分の役割を全うしようとする真面目さが伺えます。
- ・学習への傾聴姿勢：「先生や友達の話をよく聞く（問 6）」も約 90%が肯定的で、授業をしっかり理解しようとする意識が高いです。
- ・学校行事への意欲：「行事は楽しい（問 13）」という回答は約 9 割に達し、仲間と協力して成し遂げる活動に大きな喜びを感じているようです。
- ・夢と目標：「将来の夢や目標（問 15）」を持っていると回答した児童も約 77%と多く、自身の将来に対して前向きな意識をもっています。

一方で、少し「苦勞している」「自信を出しきれていない」可能性のある指標もいくつか見受けられます。

- ・自己表現への課題：「自分の考えを発表する（問 4）」の肯定回答（そう思う・どちらかと言えばそう思う）は 57.9%に留まり、約 4 割が消極的です。間違えることへの不安や照れがあるのかもしれませんが。結果の正誤よりも「考えたプロセス」を褒めるようにしたいと思います。
- ・相談しやすさの向上：「悩み事を相談できる（問 7）」の否定的な回答は約 32%（そう思わない・あまり思わないの合計）となっています。自立心が芽生える時期でもありますが、孤立しないよう、「いつでも話を聞く」という姿勢を粘り強く示し続けていきます。
- ・授業への理解度：「授業が理解できている（問 3）」は約 89%と高いものの、低学年と比べると「1. そう思う」の割合が 44.3%と若干下がっています。学習内容の難化に合わせ、つまづきがないか適宜確認していきます。